

事業番号	06 04 02	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	研究開発型企業育成事業			担当課	部局	商工労働部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	1 次世代産業創出		課・室	ものづくり振興課	
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 1 成長産業の創出		E-mail	mono@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H24 ~	

1 事業の概要

目指す姿	県内中小企業に対する次世代産業分野の技術シーズの提案から共同研究の企画・実施、試作までの一貫支援を行なうことで、県内中小企業の下請型・受託加工型から提案型・研究開発型への転換を促進する。		
現状	研究開発に取り組んだ経験の無い企業が新たに研究開発に取り組もうとしても、資金、人材・設備、技術・市場情報等が不足しているなどの課題があり、容易には研究開発に取り組むことができない状況である。		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 下請型・受託加工型企業の提案型・研究開発型企業への転換を一貫して支援できるのは、県工業技術総合センターのみである。	

事業内容	① 成果目標 (H24)				
	<ul style="list-style-type: none"> 研究会の数 5件:平成24年度実施見込み数 提案共同研究の数 5件:平成24年度実施見込み数(1件/研究会) 				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)
1.研究会による技術シーズの調査研究	直接	先導的技術シーズの実用化可能性・実用化方策等についての調査研究を行う研究会の実施 実施研究会数:5 参加企業数:84社	525	465	525
2.調査研究に基づく提案共同研究	直接	調査研究等により策定された研究開発計画に基づく共同研究を実施 共同研究実施数:9テーマ	2,000	2,000	2,000
合計			2,525	2,465	2,525

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算			2,525	2,525
	補正予算				
	合計(A)	0	0	2,525	2,525
	Aの財源				
	国庫支出金				
	県債				
	その他()				
	一般財源	0	0	2,525	2,525
決算額(B)			2,465		
概算職員数(人)			0.30	0.30	
概算人件費	0	0	2,477	2,477	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	4,942	5,002	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
研究会の数(件)	-	5	5	達成	5
提案共同研究の数(件)	-	5	9	達成	5

目標に対する成果の状況	目標通りの5つの研究会活動を実施し、計84社の参画があった。 技術シーズの実用化について、活発に活動が行われ、共同研究も想定していた1テーマ/研究会を大きく超え9テーマの実施に至った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 引き続き、県内の下請型・受託加工型企業の提案型・研究開発型への転換を支援するため、次世代産業分野の技術シーズの提案から研究開発の企画・実施、試作等までの一貫支援を行なう。そのため、24年度に開始した研究会活動は継続しつつ、新たな分野の研究会を実施し、共同研究等を通じ、支援をしていく。
---------------------	---